

2021年11月29日

新たな追加型株式投資信託商品の取扱いを開始します

株式会社 千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、多様化するお客さまニーズにお応えするため、2021年12月1日（水）より、以下の追加型株式投資信託商品の取扱いを開始いたします。

記

1. 取扱いを開始する商品

ファンド名	商品分類	運用会社
インデックスファンドNASDAQ100 (アメリカ株式)	追加型／海外／株式 ／インデックス型	日興アセットマネジメント

2. 取扱開始日

2021年12月1日（水）

3. 主な特徴

- 米国の金融商品取引所に上場している株式などを主要投資対象とします。
 - ・主に「インデックス マザーファンド NASDAQ100」に投資を行なうファミリーファンド方式で運用を行います。
 - ・原則として、為替ヘッジは行ないません。
- 「NASDAQ100 指数（円換算ベース※）」の動きに連動する投資成果をめざします。
 - ※公表指数をもとに日興アセットマネジメントが円換算します。

NASDAQ100 指数とは

- ・米国のナスダック市場（全米証券業協会（NASD）が運営する、世界最大級の新興企業向け株式市場）に上場している企業のうち、金融業を除いた時価総額上位100社の株式で構成される、調整済時価総額加重型の株価指数です。
- ・世界有数のハイテク企業やバイオテクノロジー企業など、最先端技術を有する企業を多く含みます。
- ・NASDAQ100 指数は、1985年1月31日に算出が開始され、現在の指数値は算出開始時の値を125として計算されています。

ちば興銀では今後もお客さまニーズに幅広くお応えできるよう商品ラインナップの見直しを行い、ご満足いただけるよう努めてまいります。

※投資信託ご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を充分にご理解のうえ、お申込みください。

株式会社 千葉興業銀行 登録金融機関：関東財務局長（登金）第40号 加入協会名：日本証券業協会

- 投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。
- 当行でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当行ではご購入、ご売却のお申込みについて取扱いを行っております。投資信託の設定および運用は各運用会社が行います。
- 投資信託は、投資元本が保証されている商品ではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用結果を約束するものではありません。
- 投資信託の運用による利益および損失は、投資信託をご購入いただきましたお客さまに帰属します。
- 投資信託の基準価額は、組入れ有価証券(株式・債券等)等の値動きにより変動しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。
- 組入れ有価証券(株式・債券等)等の価格は、株式指標、金利、その他有価証券等の発行者の信用状態の変化等や、取引が十分な流動性の下で行えない(流動性リスク)等を原因とした値動きにより変動します。
- 外貨建て資産に投資するものは、この他に通貨の価格変動(為替変動リスク)により基準価額が変動しますので、お受取金額が投資元本を下回る場合があります。
- 投資信託のお申込に当たっては、当行所定のお申込手数料(最大 3.3%〔税込み〕)がかかるほか、一部のファンドは換金時に信託財産留保額(最大で基準価額の0.5%)がかかります。また、保有期間中には、信託報酬(実質最大2.42%〔税込み〕程度)がかかるほか、組入れ有価証券の売買委託手数料や監査報酬等のその他の費用(運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません)がかかります。なお、当該手数料の合計額については、お客さまがファンドを保有される期間等により異なりますので、表示することができません。また、上記の費用については、作成時点のものであり今後変更になることもございます。くわしくは、各ファンドの契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。
- 投資信託をご購入の際は、契約締結前交付書面、投資信託説明書(交付目論見書)の内容をよくお読みいただき、ファンドの内容を十分にご理解のうえお申込ください。